

会 議 録

会議名 (審議会等名)		相模原市環境影響評価審査会				
事務局 (担当課)		環境政策課 電話042-769-8240(直通)				
開催日時		令和元年6月28日(金) 18時00分~19時15分				
開催場所		ソレイユさがみ セミナールーム1				
出席者	委員	9人(別紙のとおり)				
	その他	0人				
	事務局	6人(樋口環境共生部長、宮崎環境政策課長、他4人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	3人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 開会 2 議題 (1) 答申(案) 「GLP相模原プロジェクト」環境影響評価準備書				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(〃 は委員の発言、 〃 は事務局の発言)

1 開会

定足数の確認の上、開会した。

2 議題

(1) 「 G L P 相模原プロジェクト 」 環境影響評価準備書について

片谷会長の進行により議事が進められ、「資料 1 」～「資料 3 」を基に、「 G L P 相模原プロジェクト 」に係る環境影響評価準備書に関する答申 (案) について、事務局から説明された。

「騒音・超低周波音」の答申 (案) は、示されたとおりで了承する。

「廃棄物及び発生土」 2 に関する補足資料について、参照した類似事例の規模と施設種が追記されているため了承する。

なお、追加事項には準備書と重複している内容も含まれているため、評価書時の記載方法には改善の余地がある。

「温室効果ガス」 1 に関する補足資料について、エネルギー消費原単位換算値が適正でないため、修正した資料を再提出されたい。

また、都内の実績値では、電気以外のエネルギー消費が含まれている点にも留意が必要である。

「温室効果ガス」 2 に関する補足資料について、設備機器の選定への配慮事項が追記されているため了承する。

(欠席委員意見代読) 「安全 (交通混雑・交通安全) 」 3 及び 5 の答申 (案) は、示されたとおりで了承する。

なお、渋滞は様々な要因が絡んで発生しており、特に「既に渋滞が発生している地点」においては、今回の事業に起因するものとは限らないことから、「車両数の減少」等の過剰な要求となりうるものではなく、「交通需要の時間的調整」等の要求が適正である。

方法書段階において、交差点における渋滞緩和に関する市民意見があったが、事業の実施に当たっては、この点についても留意されたい。

「安全（交通混雑・交通安全）」 6の意見への対応方針は、審議終了として了承する。

なお、通学時間帯における児童への配慮については、評価書において環境保全措置に追加してもらうよう事業者伝える。

「景観」 1に関する補足資料について、どこの断面や植樹を描いているのかわかりにくいため、評価書時には平面図を拡大するなどし、詳細を示されたい。

「景観」 1、2及び4に関する補足資料について、示された地点以外の予測はどうなるのか。

今回の補足資料では代表地点を例示しているが、評価書時には他地点においても予測予定と事業者から聞いている。

なお、圧迫感については、「日影」の調査地点で予測予定と事業者から聞いている。

「景観」 2の答申（案）は、示されたとおりで了承する。

「景観」 3に関する補足資料について、可能であれば外観のイメージを評価書時に記載されたい。

「その他」 4に関する補足資料について、示されたとおりで了承する。

答申（案）の「総括的事項」については、時点更新したものを答申とする。

答申（案）の「総括的事項」について、「最適な」という表現が何を指しているか不明確である。

以上を踏まえて答申（案）を修正した上で答申とするが、その承認は会長及び副会長に一任いただくこととする。

以 上

相模原市環境影響評価審査会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠
1	小根山 裕之	首都大学東京 都市環境学部 教授		欠席
2	片谷 教孝	桜美林大学 リベラルアーツ学群 教授	会長	出席
3	加藤 ゆき	神奈川県立生命の星・地球博物館 主任学芸員		欠席
4	亀卦川 幸浩	明星大学 理工学部 教授		出席
5	黒田 道子	東京工科大学 名誉教授		出席
6	桑原 勇進	上智大学 法学部 教授		欠席
7	菅原 敬	首都大学東京 理学研究科 准教授		欠席
8	田中 修三	明星大学 理工学部 教授	副会長	出席
9	塚田 英晴	麻布大学 獣医学部 准教授		出席
10	畠山 吉則	日本大学 生物資源科学部 准教授		出席
11	御法川 学	法政大学 理工学部 教授		出席
12	宮脇 健太郎	明星大学 理工学部 教授		欠席
13	室田 昌子	東京都市大学 環境学部 教授		欠席
14	屋代 雅充	元 東海大学 観光学部 教授		出席
15	吉永 龍起	北里大学 海洋生命科学部 准教授		出席